



あおぞら保育園 2025 年 5月号

晴れ渡った空に新緑の青葉がすがすがしく感じる季節となりました。園庭では子どもたちの作ったこいのぼりが元氣よく泳ぎ心地よさを感じます。早いもので新年度がスタートして1か月が過ぎました。お父さんお母さんとの別れ際に大泣きしていた子どもたちも、少しずつ園生活にも慣れ可愛らしい笑顔を覗かせてくれるようになりました。進級した子どもたちは、心も身体もひとまわり大きくなったように感じます。日々の活動の中でも、「もう赤ちゃんじゃないよ、こんなこともできるもん」と、誇らしそうに自分のできることを一生懸命伝えようとして、小さなお友だちのお世話をしたりする姿が良く見られます。「すごいね」「さすがお兄さん、お姉さんだね」「こんなことができるのね」と言うと照れながらも、とても嬉しそうにする子どもたちです。一つ大きくなるということは、子どもたちへの影響力が偉大だということを、改めて感じます。子どもたちの持てる力を思う存分出せるよう、あらゆることに挑戦し、できた、できないではなく、頑張ったことをしっかりと褒め、寄り添っていきます。子どもたちにとって、褒めてもらうことこそが、ステップアップに繋がると 생각합니다。これからも保育園が、子どもたちと保護者の皆様にとって居心地良い場所になるよう、職員一同頑張って参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

保育園を支えていただいている方々

保育園は職員の他に、多くの方に支えられて運営しています。

嘱託医 内科 松崎 潤 先生(双葉クリニック院長)
歯科 井上 雄温 先生(井上歯科医院院長)



健診の他、日々の様々な病気・ケガについても、看護師を通して相談にのっていただいています。

体育指導 長屋 あゆみ 先生(幼児活動研究会株式会社)

子どもたちから大人気の長屋先生です。毎月の幼児体育指導の他、職員を対象とした体育指導研修も行っていたいただいています。

にじいろワークショップ 松澤 綾子 先生

東京家政大学・東京純心大学非常勤講師、芸術による教育の会講師、その他保育園・幼稚園でワークショップを手がけて来られました。

こうさくやさん 辻 蔵人 先生

廃材を使った立体彫刻家主催のワークショップです。社会や日常生活から出る廃材を用いたワークショップを開催していただいています。

心理・発達相談 澤井 晴乃 先生(NPO法人かけはし)
黒島真理子 先生(チャイルドフッドラボ)
中塚 誠 先生(言語聴覚士)
原田 文 先生(作業療法士)

心理・発達相談員の観点から、日々の保育へのアドバイスをいただいています。また、職員を対象とした発達心理に関わる研修も行っていたいただいています。

カメラマン 宮本 圭さん(OUTDOOR STUDIO)



子どもの自然な笑顔を撮影するのがとても上手なプロカメラマンです。事務所は相模原にあり、いつも行事のたびに車でお越しいただいています。

5月の予定

1～9 身体測定週間
8(木) 避難訓練・春の健診
9(金) 保健指導(ことり)
12(月) 保健指導(はな)
保健指導(つき)
14(水) 一年生を迎える会
15(木) にじいろワークショップ
20(火) こうさくやさん
22(木) 保育参加・懇談会(つき)
23(金) 保育参加・懇談会(はな)
調理保育(つき)
→年間予定より変更
26(月) 幼児体育指導
28(水) お誕生日会
30(金) 保育参加・懇談会(ことり)

6月の予定

2～6 身体測定週間
4(水) 虫歯予防集会
9(月) 避難訓練
10(火) 視力検査(はな)
11(水) 長寿会
12(木) 視力検査(つき)
17(火) 調理保育(はな)
19(木) にじいろワークショップ
23(月) 保健指導(はな・つき)
24(火) 幼児体育指導
27(金) お誕生日会

おねがい

今後暑くなる日が増えてきます。衣服の調節ができるよう、長そでと半そでの両方をご用意ください。また、汗をかいた時はシャワーをしますので、シャワー用のフェイスタオルを1枚ご用意ください。
※持ち物には、必ず記名をお願いします。

●ひよこ

保育園生活にもなれ、自分のペースで午睡をしたり、声を出して盛んにお話するようになりました。知っている保育士を見つけると、手を差し伸べてハイタッチや拍手をしながら笑顔を見せてくれることもあります。

4月の天気の良い日はベビーカーに乗り、園庭や園周辺をお散歩しました。心地よい揺れに気持ちよくなり、寝る子もいます。今月もみんなの体調を見ながら外に行く機会を増やしていきたいと思います。

受け入れ保育も終わり、機嫌もよく遊ぶ時間が日に日に増え、ミルクや離乳食も始まりました。本格的にひよこ組の生活がスタートする5月です。「遊ぶ」「食べる(のむ)」「眠る」のリズムを大切に過ごしていきます。



●ぺんぎん

新年度がスタートして早1ヶ月が経ちました。最初は泣いていたお友だちも少しずつ慣れ笑顔で過ごせることが増えました。お部屋でもお散歩でも好きな遊びを見つけて楽しく過ごしています。みんな手遊びや歌が大好きで、ピアノの音が聞こえると体を揺らしたり、保育士の歌に合わせて歌おうとする姿も見られます。こいのぼりの歌は難しいけれど気分は歌っています。表情がなんとも可愛らしいです。お天気の良い日には散策をしてたくさん歩いています。座り込んで見つけたダンゴムシやてんとう虫を怖がりながらも興味深々な様子で、ツツツとちよっと触れる子もできました。5月になると気候も良くなります。動きももっと活発になり遊び方もかわってくると思います。その姿が今から楽しみです。体調に注意しながら過ごしていきたいと思います。



●うさぎ

うさぎ組がスタートし1ヶ月が経ちました。部屋が変わり担任も変わり新しいお友だちが増え、みんながドキドキしていましたが、ニコニコで登園できるようになってきました。遊ぶことが大好きなうさぎ組の子どもたちは、部屋ではおままごとや電車と車を走らせたり楽しんでます。天気が良い日には、お友だちと手をつないで散歩へ出かけられるようにもなりました。はたらくるまを歌いながら、桜やチューリップ、ダンゴムシなどをみつけ春を感じました。ゴールデンウイーク明けは泣いてしまう子もいるかと思いますが、少しずつ思い出してくれれば良いなと思います。季節も1番過ぎしやすい時です。できるだけ散歩や戸外に出て、体をたくさん動かし元気に過ごしていきたいと思います。

●ことり

ことり組になり、あっという間に1ヶ月が経ちました。少しずつ新しい環境にも慣れ、「ことり組さん」と呼ぶと「はい!」と嬉しそうに返事をする姿が可愛いです。初めての体育指導では緊張しながらもやる気満々な子どもたち。柔軟体操では「もうこんなにできるの-!?!」と長屋先生に褒められると「すごいでしょ、見ててね」と得意げに披露し、大喜びしていました。5月はいろいろな所に散歩に行ったり、初めてこうさくやさんにも参加します。保育参加では、親子でできるゲームなどを計画中なので楽しみにしててください。引き続き、新しい活動にもどんどん楽しくチャレンジしていこうと思います。



●はな

はな組スタートから1ヶ月が経ちました。自分だけのお道具箱があり、お絵描きを楽しんだりお当番活動として給食を手伝ったりと毎日頑張っている子どもたちです。その中でもはじめての行事で、チューリップ畑へ行きました。長い距離なので担任は無事にたどり着けるか心配でしたが、体力がつき、お話をしながらみんな一生懸命歩いていました。チューリップ畑へ着くと近くで花を見てみたり、つき組さんが作ったこいのぼりを探したりとまたたくさん歩き、原っぱでは思いっきりボールやおにごっこや虫探しなど全力で遊んでいました。何より園外で、はじめて食べたお弁当が嬉しそうでした。5月になり、気温も高くなりますので水分補給をしっかりと行いながら楽しく過ごしていきたいと思います。また、保育参加の準備も子どもたちと一緒に進めているので楽しみにしていただけたらと思います。



●つき

先日行ったお散歩、『チューリップ畑』では、いろんな色のチューリップや桜と一緒にみんなで作ったこいのぼりも見ることができてとっても嬉しそうな子どもたちでした。桜の木の下でお弁当を食べたことはきっと思い出になったのではないのでしょうか。さて、新クラスが始まり一か月が過ぎました。自分より小さいお友だちのお世話が大好きな子どもたちは、他のクラスの朝の支度を手伝いに行ったり、お散歩と一緒にいくと転ばないように気にかけてあげたり、すっかりお兄さんお姉さんです。いろい先生から『ありがと』と言われて自信もつき、さらに年長としての自覚が出てきました。卒園まで残り11か月。これから始まる行事に向けた様々な活動を、楽しみながらつき組パワーで1つずつ乗り越えていきたいと思います。